

令和元年度「地域でつながる家庭教育応援事業」

# 家庭教育応援企業推進活動 「企業内学習会」



〈目的〉 本県家庭教育推進上の大きな課題である「親の学び」を支援するため、家庭教育応援企業と連携し、社内の家庭教育の充実に向けた職場環境づくりと親自身が家庭教育について学ぶ機会を充実できるように支援をするとともに、家庭教育の推進を地域に広める一助とする。

## 「住宅型有料老人ホーム Lively Home 悠里」講座の様子

- ◆とき 令和2年1月16日(木)
- ◆ところ Lively Home 悠里(会津若松市)
- ◆参加者 23名(職員)
- ◆講演 演題：「インターネットの安全な歩き方  
～ネット依存やSNSトラブルから子どもを守るには～」  
講師：会津大学短期大学部 産業情報学科 教授 中澤 真 様

〈テーマ設定の理由及び実践活動のねらい〉

地域家庭教育ブロック会議のテーマでもある「SNSとのつきあい方」に関して、応援企業で学習会を設け、メディアトラブルの現状や対処法を伝えることで、親としての学びの場とするため。

〈内容〉

- (1) 身近にひそむネット依存
- (2) 不適切な情報とインターネットで発信するリスク  
～インターネットの公開性と記録性
- (3) LINEなどのコミュニケーション型サービスのリスク
- (4) 詐欺や金銭にかかわるトラブル
- (5) 子どもをまもるための基本手段



### 参加者の感想から

- 便利さと危うさをしっかり理解して利用したいと思います。ネット依存の恐ろしさは身近なことであると再認識しました。
- 便利はずのものが、個人の情報流出や犯罪などの危険と隣り合わせであることを認識しました。子どもと話合いの時間をつくろうと思います。
- ネットの危険性はある程度耳に入ってきていましたが、対応策等を知ることができました。近所のお子さんを持つお母さんに、本日教えていただいた対応策を伝えることができます。
- 一緒に考えてルールを決め、その範囲で使うことが大事だと感じました。

